

千早赤阪村立中学校 学校だより

10月号
R5.9.29 発行

一蓮托生、みんな頑張った体育大会



朝早く雨が降りましたが、7時にはあがり、無事に23日に開催できました。全員が元気よく一生懸命、日頃の練習の成果を発揮して、素晴らしい体育大会になりました。

生徒会演技の「肝高」男女別集団演技の「ファンファーレ」「いくぜ!怪盗少女」は、どれも毎日よく練習していたことを思い出し、集中して取り組む姿に胸が熱くなりました。感動しました。



数年ぶりにPTA 種目も復活し、保護者のみなさんや小学生にも参加してもらい、楽しい時間になりました。生徒会種目は、童心に返ってチェッコリダンスと玉入れをしました。前半リードしていた青团を、赤団が玉入れで追いつき追い越し優勝しました。赤団おめでとうございます。



PTA 役員・実行委員の皆様に、駐車場の管理と PTA 種目の運営のお手伝いをいただきました。ありがとうございました。今年度は、第2グラウンドは、来賓駐車場として、許可証がないと止められないことを事前周知していました。おかげさまで、トラブルはなかったです。敷地内禁煙も守られていて良かったです。

文化発表会に歌声を響かせよう

24日(火)に文化発表会を行います。保護者観覧席を設けます。ご参観ください。合唱曲については以下の通りです。美術部の共同制作のお披露目もあります。

1年:課題曲「この星に生まれて」 自由曲「群青」 吹奏楽部が3曲発表します。

2年:課題曲「COSMOS」 自由曲「チェリー」

3年:課題曲「あなたへ～旅立ちに寄せるメッセージ～」 自由曲「RPG」



10月行事予定

部活動のない日に● 給食のある日に○

11月の主な予定

日	曜	学校行事等	部活	給食	スクールバス
1	日				
2	月			○	16:00 17:35
3	火	⑥立会演説会・生徒会役員選挙		○	16:00 17:35
4	水	教育相談(45分×6),職員会議	●	○	15:45
5	木	教育相談(45分×6),検尿1次 テスト1週間前(部活停止),放課後勉強会	●	○	16:00 17:10
6	金	教育相談(45分×6),SC来校日	●	○	16:00
7	土		●		
8	日		●		
9	月	【祝】スポーツの日	●		
10	火	①集会(前期報告+歌練) 教育相談(45分×6),放課後勉強会	●	○	16:00 17:10
11	水	教育相談(45分×6)	●	○	16:00
12	木	中間テスト	●		12:10
13	金	中間テスト,職業体験事前打合せ,SC		○	13:10 16:05
14	土				
15	日				
16	月	①認証式+歌練,冬時間開始(17:00下校完了) (放)各種委員会,45分×6+歌練		○	16:00 17:05
17	火			○	16:00 17:05
18	水	45分×6+歌練	●	○	15:45
19	木	45分×6+歌練		○	16:00 17:05
20	金	45分×6+歌練,(放)司会リハ,SC		○	16:00 17:05
21	土	建水分神社まつり			
22	日	建水分神社まつり			
23	月	45分×6+⑦30分集会(後期目標), ⑥みそ事前指導(1年)		○	16:00 17:05
24	火	⑤⑥文化発表会		○	16:00 17:05
25	水		●	○	15:15
26	木	スクールミーティング,検尿2次		○	16:00 17:05
27	金	3年生実力テスト,SC来校日		○	16:00 17:05
28	土				
29	日				
30	月			○	16:00 17:05
31	火			○	16:00 17:05

1(水) 職員研修の為午前中授業
2(木) 1年生大阪探索
7(火) 進路説明会
7(火)~8(水)2年生職業体験学習
9(木) 3年生実力テスト
アルバム写真撮影
10(金) 検尿予備日
11(土) 棚田夢灯り
生徒会サミット
13(月) みそづくり(1年)
14(火) SE学校公開
15(水) 職員会議
16(木) 3年生午前中授業
18(土) 土曜参観,講演会,学年懇談会
20(月) 土曜参観の代休
22(水) テスト1週間前部活停止
22(水)~28(火) 3年生進路懇談
24(金)・27(月) 放課後勉強会
29(水)~12/1(金) 期末テスト

建水分神社秋まつり

神社より神輿が比叡前に移動し
比叡前に富田林市、河南町、千早赤阪村の各地区より20台程度のだんじりが集まります。
だんじりがたくさん集まる姿は
とても勇壮だと思います。中学生らしい態度で、地域の秋祭りを楽しんでください。

スクールミーティング

昨年度同様、村長とスクールミーティングを実施します。
村長と千早赤阪村の現在と未来について意見交換します。
中学生らしい前向きな意見をしっかりと発言してほしいと思います。毎年、村長は、礼儀正しく元気に話す生徒会の皆さんを褒めて下さり、質問に対してとても丁寧に答えてくださいます。本校を代表して参加する生徒会の皆さん、頑張ってください。

令和5年度 全国学力・学習状況調査結果の分析【村立中学校】

4月18日(火)に全国学力・学習状況調査(国語・数学・英語 ※英語は4年に一度実施)が、3年生を対象に実施されました。加えて今回、英語の「話すこと」(※生徒は各自ヘッドホンを着用し、タブレットから流れる英語の質問に対し、付属のマイクに向かって英語で回答する形式の調査)も初めて実施されました。

実施時間については、国語・数学・英語すべて50分間で、内容は、知識に関する問題や活用に関する問題が織り交ぜられた形で出題されました。英語「話すこと」の回答時間は5分ほどでした。(※英語「話すこと」の調査は、4月18日とは別日で実施しました。)生徒質問調査は、タブレットに回答する形式に変わり、生活の様子、学校や家庭での学習状況等を問う内容を回答しました。

以下に、本校の今年度の結果の分析をお知らせします。

学力状況の結果について、まず平均正答率で見ると、国語・数学は全国平均を少し下回りましたが、大阪府平均と同程度、英語は、大阪府および全国平均を下回りました。英語「話すこと」は全国平均と同程度でした。

ついで無回答率で見ると、各教科とも大阪府や全国に比べて無回答が少なく、生徒は諦めずに問題に挑戦していたことが見受けられました。

今回の調査結果を、今後日々の授業に反映したいと思います。

生徒質問調査の結果を大阪府や全国と比較した結果、本校では次のような特徴が見られました。

<肯定的な回答の割合が高い質問項目>

- ・将来の夢や目標がある
- ・いじめを認めない
- ・学校へ行くのが楽しい
- ・友達と協力するのが楽しい
- ・先生はあなたのよいところを認めてくれていると思う
- ・困りごとを先生に相談できる
- ・自分と違う意見について考えるのは楽しい
- ・地域や社会をよくするために何かしてみたい
- ・学級活動の課題で、互いの違いのよさを生かして解決している



<肯定的な回答の割合が低い項目>

- ・毎日、同じ時刻に寝る
- ・家で計画を立てて勉強をしている
- ・先生はテストなどで間違えたところなどを、分かるまで教えてくれる
- ・英語の授業以外で、日常的に英語を使う機会が十分にある
- ・1,2年生の授業で、自分の考えを発表する場面では、資料や文章、話の組み立てを工夫して発表した
- ・授業で学んだことを、ほかの学習で生かしている



◆続いて、各教科の分析です◆

【国語】

平均正答率と比較すると、本校の平均正答率は全国の平均を少し下回りましたが、大阪府平均とほぼ同程度という結果でした。

領域別では、「書くこと」以外、「話すこと・聞くこと」「読むこと」「我が国の言語文化に関する事項」「情報に関する事項」「言葉の特徴や使い方」において、大阪府および全国の平均とほぼ同程度でした。問題形式別に見ると、選択式・短答式及び記述式の問題の全てで、平均正答率が全国および大阪府の平均をやや下回りました。

今回の結果を受けて、具体的なことや抽象的なことなど情報と情報との関係について理解する課題や、自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くことのできる授業づくりをすすめていきたいと思います。



【数学】

平均正答率と比較すると、本校の平均正答率は、大阪府および全国の平均をやや下回る結果となりました。

領域別に見てみると、「数と式」、「データの活用」「関数」の分野では全国平均と同程度でしたが、「図形」の分野では、全国平均を下回る結果となりました。

設問ごとに見てみると、「数と式」の分野の問題場面における考察の対象を明確に捉える問題では、全国・大阪府の正答率より大きく上回る結果になった反面「図形」の分野で、空間における平面が同一直線上にない 3 点で決定されること、ある事柄が成り立つことを構想に基づいて証明する問題の正答率がそれぞれ全国平均を下回っており、課題の残る結果となりました。

総合的に見て、数学的な「知識・技能」に関して、日頃から授業の冒頭の小テストなどの実施を通して、基礎基本の定着を図り、「思考・判断・表現」の定着の為に「筋道を立てて考えること」や「自分の考えを、根拠をもって説明すること」を大切に授業や課題設定をすすめていきたいと思います。



【英語】

本校の平均正答率は、大阪府および全国の平均を下回る結果となりました。領域別にみると、「聞くこと」「読むこと」「書くこと」のすべてにおいて大阪府および全国平均正答率を下回りました。

問題形式ごとに分析すると、「記述式問題」の平均正答率が大阪府および全国平均を下回りました。具体的な設問では、社会的な話題に関して読んだことについて、考えとその理由を書く、日常的な話題について、事実や自分の考えなどを整理し、まとまりのある文章を書く問題の正答率がそれぞれ全国平均を下回っており、「書くこと」において課題の残る結果となりました。

新たに出題された「話すこと」は、全国の平均正答率とほぼ同程度の結果でした。

今回の結果を踏まえて、「聞くこと」「読むこと」「話すこと」の定着を図り、加えて「書くこと」の確実な定着を目指した授業づくりをすすめていきたいと思います。